

# 麦づくり情報 第2号

令和5年(2023年)2月9日  
佐賀県農業試験研究センター  
佐賀県米麦改良協会

## ◎農試作況試験における麦類の生育(2月9日調査)

品種	播種期 (月/日)	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉齢 (L)	葉色 (SPAD)	概況 (平年・平均と比較して)
シロガネコムギ	11/21	本年	23.4	581	5.5	49.2	<b>[気象]</b> 1月20日~2月8日まで ◆平均気温…平年より0.5℃低い ◆日照時間…少ない(平年比79%) ◆降水量……多い(平年比113%)  <b>[生育]</b> ◆草丈 11月21日播種「シロガネコムギ」、 12月1日播種大麦で高い。12月9日播種「サチホゴールド」でやや低く、12月9日播種「シロガネコムギ」、 12月9日播種「はるか二条」で低い。 ◆茎数 全品種・全作期とも少ない。 ◆葉齢 全品種・全作期とも遅れている。 ◆生育ステージ(次頁参照) ◆幼穂長及び節間長(次頁参照)
		平年	21.3	700	6.1	43.8	
		平年差(比)	110	83	-0.6	+5.4	
	12/9	本年	12.3	280	3.6	44.3	
平年		13.2	453	4.4	46.8		
平年差(比)		93	62	-0.8	-2.5		
サチホゴールド	12/1	本年	14.0	651	4.6	43.8	
		2ヶ年平均	13.2	770	5.2	43.6	
		平年比(差)	106	85	-0.6	+0.2	
	12/9	本年	12.2	406	3.8	41.4	
平年		12.5	577	4.3	43.3		
平年比(差)		98	70	-0.5	-1.9		
はるか二条	12/1	本年	13.3	726	4.4	50.1	
		2ヶ年平均	12.2	770	4.8	49.5	
		平年比(差)	109	94	-0.4	+0.6	
	12/9	本年	10.6	484	3.7	50.2	
5ヶ年平均		12.7	516	4.0	46.1		
平年比(差)		83	94	-0.3	+4.1		
留意点	◆ 踏圧は、土壌が乾燥したら実施する。ただし、茎立期(節間長2cm・草丈約25cm)以降は幼穂を傷めることがあるので控える。 ◆ 5葉期になったら、雑草防除と無効分けつの抑制、排水対策のために土入れを行う。土入れは、踏圧後7日以上あける。 ◆ 雑草の発生が散見される圃場では、早めに茎葉処理剤を施用する。なお、踏圧前後の除草剤散布は、薬害を生じることがあるので避けること。						

- 注1) 「シロガネコムギ」と12/9播種「サチホゴールド」の平年値は、過去7ヶ年の内、収量が最高の年次と最低の年次を除いた合計5ヶ年の平均値である。  
 2) 12/1播種「サチホゴールド」と12/1播種「はるか二条」の平年値は、試験を開始したR3年産から2ヶ年の平均である。  
 3) 12/9播種「はるか二条」の平年値は、試験を開始したH30年産以降の5ヶ年の平均である。  
 4) 苗立数は11/21播種で120本/m<sup>2</sup>、12/1および12/9播種で150本/m<sup>2</sup>に設定。  
 5) 施肥量(水稲後基肥-追肥I-追肥II)は窒素成分量で「シロガネコムギ」:5.5-4.5-4.0、「サチホゴールド」:6.0-4.0-2.0、「はるか二条」:6.0-4.0-4.0

## ◎本年の生育ステージ

品種	播種期 (月/日)	年次	幼穂形成始期 (月/日)	節間伸長開始期 (月/日)	茎立期 (月/日)	出穂期 (月/日)
シロガネコムギ	11/21	本年	1/29	未	未	未
		前年	2/2	2/23	3/1	4/2
		平年	2/2	2/17	2/20	3/31
	12/9	本年	未	未	未	未
		前年	3/1	3/8	3/13	4/9
		平年	2/23	3/4	3/8	4/8
サチホ ゴールデン	12/1	本年	未	未	未	未
		前年	2/7	3/2	3/10	3/29
		平年	2/7	2/26	3/6	3/28
	12/9	本年	未	未	未	未
		前年	2/16	3/9	3/13	4/3
		平年	2/12	3/3	3/5	4/3
はるか 二条	12/1	本年	未	未	未	未
		前年	2/7	3/1	3/11	3/28
		平年	2/7	2/24	3/4	3/28
	12/9	本年	未	未	未	未
		前年	2/17	3/7	3/12	4/2
		平年	2/13	2/28	2/24	4/1

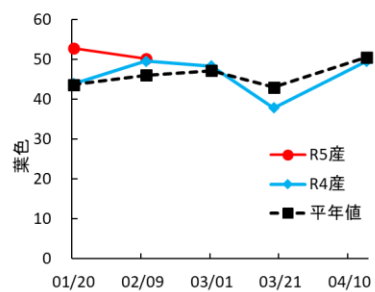
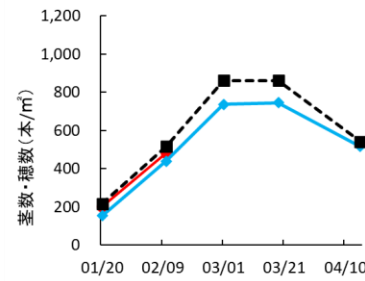
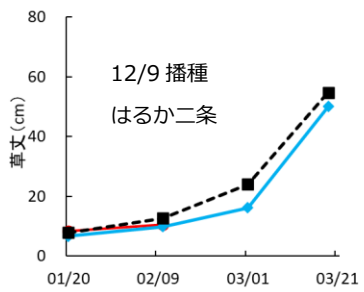
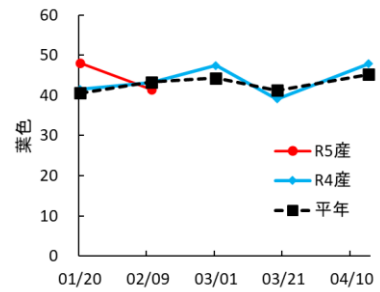
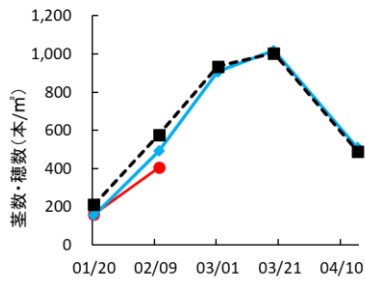
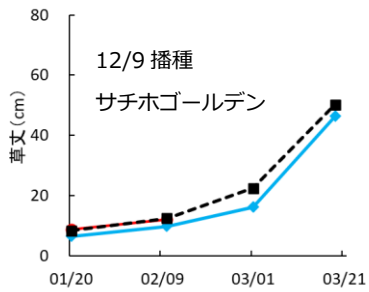
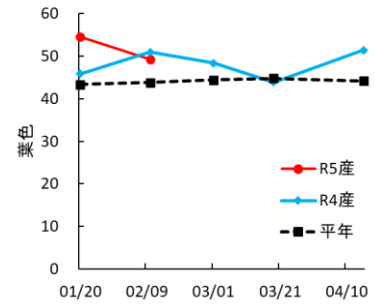
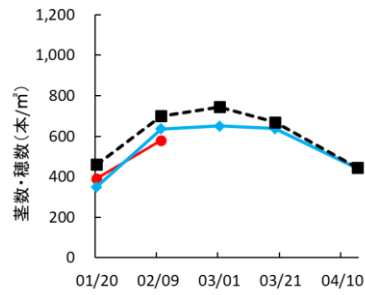
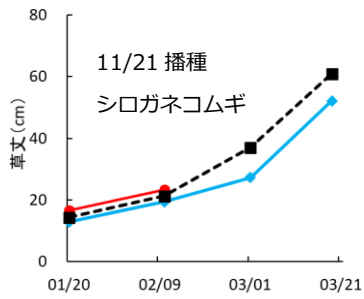
注1) 平年値の算出方法については前頁を参照。

注2) 1個体当たり主茎及び生育旺盛な分げつ2つの計3つの幼穂を計測。節間長は根の付け根から幼穂の根本までの長さを計測。幼穂形成始期は幼穂長1mmが30%以上に達した時期を記載。節間伸長開始期は節間長5mmが80%以上に達した時期を記載。

## ◎幼穂長及び節間長

品種	播種期 (月/日)	測定日 (月/日)	幼穂長 (mm)	節間長 (mm)
シロガネコムギ	11/21	2/10	1.4	5.0
サチホゴールデン	12/1	2/10	0.8	2.6
はるか二条	12/1	2/8	0.8	3.1

## ◎本年の生育推移



# 2023年産 麦作期間気象図 アメダス観測値(佐賀)

農業試験研究センター  
作物栽培研究担当

